

収支予算書に係る注記

1 受取配分金等の増加に連動する費用（支払配分金・支払材料費等）に限り、予算額を超えて執行することができる。

2 借入限度額

令和元年度における短期借入限度額は500万円とする。

3 債務負担額

各リース契約により、次のとおり債務を負担する。 単位：円

■車輜 / MMC ダイヤモンドファイナンス・住友三井オートサービス

	金額
①No.72-57 (軽ワゴン)	241,980
②No. 7-48 (軽ダンプ)	287,760
③No.52-78 (軽トラ)	253,848
④No.58-68 (軽トラ)	254,772
⑤No.61-15 (軽トラ)	255,696
⑥No.68-58 (軽ダンプ)	287,760
⑦No.92-03 (軽ワゴン)	292,992
合計	<u>1,874,808</u>

■パソコンシステム関係 / N R I 社会情報システム・リコーリース

	金額
①システム使用料 (N R I)	1,204,668
②パソコン等使用料 (リコー)	408,096
合計	<u>1,612,764</u>

■印刷機 / きさらぎ

	金額
①印刷機リース	20,000
②複写機リース / K O A	124,260
合計	<u>144,260</u>

■その他

	金額
①電話機リース / N T T	142,572
②電気ブレーカー / クレディセゾン	74,166
③電話機無停電電源装置	90,252
合計	<u>306,990</u>

4 この予算の補正については、理事会に委任する。